

2012年度ジュニアナショナルチームの選考方法について

1. はじめに

例年、ジュニアナショナルチームは3月に実施される全国高等学校選抜アーチェリー大会にて1次選考を行い、4～5月に世界ユース選手権大会などの選手選考を兼ねて、男女6名を選考していた。そして、世界大会と大会参加のための強化合宿（上位3名のみ）以外につま恋カップ合宿（9月）、測定合宿（12月）と2つの合宿を行ってきた。しかし、以前と比して中学経験選手が増加し、競技力も向上してきた今、有機的に育成システムを再構築することで、より高度な競技力を持った選手を育てていきたいと考える。

2. 選考日程の変更点（2012年の場合）

- ・2011年11月に2012年度11月ジュニアナショナルチーム（以下JNT）選考会を開催し、男女各3名を選考する。対象は原則として高校2年生、1年生、中学3年生とする。（JOCからユースエリート・オリンピック有望選手の推薦依頼があった場合はこの3名から推挙する。 - 3月中旬締め切りのため）
- ・2011年12月国立スポーツ科学センター（JISS）にて2011年度JNTとともに測定合宿を行い、メディカルチェック・フィジカルチェック・メンタルチェック・栄養指導等を行う。
- ・5月JNT選考会兼2012年度海外派遣選手選考会
 - 1）2012年3月の全国高校選抜大会での11月JNTを除く上位6名で5月にJNT選考会を実施、上位から3名を5月JNT選考選手とする。
 - 2）2012年度海外派遣選手は11月JNT選手参加での上位3名とする。
- ・期間は11月選考選手が1月から翌年3月まで、5月選考選手は6月から翌年3月までとする。

3. 変更理由

- ・中学校からアーチェリーを始める選手が増加し競技力も向上が見られることから、より早期に強化選手を選択できるようになった。
- ・オリンピック有望選手、ユースエリート選手はJNTの中から出すことができる。（今までの決定の仕方では必ずしも一致できなかった）
- ・12月に行う測定合宿で11月選考選手は2度チェックを受けられ、1年間の変化を確認することができる。
- ・中学3年生を11月選考で参加させることができる。
- ・高校入学時から競技を始めた選手は2年次の全国高校選抜大会の時期あたりから競技力が伸びてくる選手が多い。したがって、このことを配慮し、5月選考会を設けた。